

全日本学生バドミントン大学対抗戦 組み合わせ基準

令和7年4月16日
全日本学生バドミントン連盟

全日本学生バドミントン大学対抗戦は、現行の公益財団法人日本バドミントン協会大会運営規定第5章第28条～32条を適用し、シード決めは次の通りとする。

○出場資格

・32校

本戦：16校：東日本インカレ8校・西日本インカレ8校

推薦：16校：各3校（関東・関西）・各2校（北海道・東北・中部・中四国・九州）

○東西インカレの主管学連は、東西インカレ後結果を基に大学ランキング表を提出する。

※東西インカレ大会で3～4、5～8、9～16の抽選を行っておく。（3位決定戦を行った場合は3～4の抽選はなし）

1. 次の①により、1～16までシードする。

① 前回本大会の成績を基に、東西インカレの主管学連から提出された大学ランキング上位を順にあてはめていく。（東日本インカレ、西日本インカレ毎に同順位の場合、抽選にてランキングを決める）

・第1シード

前回本大会で優勝した東西地区での東西インカレ大学ランキング上位1校

・第2シード

前回本大会で準優勝した東西地区での東西インカレ大学ランキング上位1校

・第3～4シード

前回本大会ベスト4に入った東西地区での東西インカレ大学ランキング上位2校を抽選

・第5～8シード

前回本大会ベスト8に入った東西地区での東西インカレ大学ランキング上位4校を抽選

（東西インカレにおいて順位が違う大学が同じ抽選の場合は上位順位を優先してあてはめる）（例 東日本インカレにおいてベスト4とベスト8が同じ抽選の場合、ベスト4の大学を先にあてはめる）

・第9～16シード

前回本大会ベスト8に入った東西地区での東西インカレ大学ランキング8校を抽選（東西インカレにおいて順位が違う大学が同じ抽選の場合は上位順位を優先してあてはめる）

（前回大会の結果で、片方の地区がベスト16に9校以上入った場合、本戦出場の8校があてはめられた時点で、その後は他方の地区8校をあてはめる）（地区推薦で出場する

大学が第16シード内にシードされることはない)

2. 各地区から推薦により出場している大学のうち、各地区下位9校（関東・関西：各下位2校、北海道・東北・中部・中四国・九州：各下位1校）から抽選により8校を8シード下に順次入れる。同地区の初回戦は避ける。

3. 以降自動抽選

※原則抽選後は変更しない

★前回大会と同一初回戦は避ける

- ・同一初回戦があった場合は、東西インカレ後に出されたランキング表の順位が下の大学と入替を行う。入替を行った先で同一初回戦になる場合は、更に一つ下の大学と入替を行う。
- ・順位が下の大学がいなくシードと対戦する場合は、シードと対戦するシード順位の近い大学と入替を行う。シードと対戦しない場所では、同じ山の近くの大学と入替を行う。

【組合せ会議までの準備】

- 東西インカレ主管学連は、東西インカレの結果を基に大学ランキング表を大学対抗戦主管学連及び全日本学連に速やかに提出する。
- 東西インカレ後地区学連は、地区推薦にて出場する大学ランキング表を大学対抗戦主管学連及び全日本学連に速やかに提出する。
- 大学対抗戦主管学連は、組合せ会議までに東西インカレ大会結果を基に作成された大学ランキング表、地区推薦大学ランキング表を用い、16シードまでの抽選及びシード下の抽選ができるようアサミ大会運営ソフトに入力を完了しておく。また、抽選内容が説明できるよう資料を準備する。